

毛呂山町マスコットキャラクター  
もろ丸くん

# 議会だより

発行/毛呂山町議会  
編集/毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBRY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



ペタンク大会（山根荘にて）

## 6月の定例会

木城町議会来町 専決処分	2P
条例の制定・改正 補正予算	3P
毛呂山総合公園及び毛呂山町体育施設の 指定管理に関する顛末について	4~5P
契約の締結 財産の取得 審議結果	6P
常任委員会視察 一般質問	7~13P
人事 議会の動き	14P

平成25年8月1日発行

第 81 号

議会だよりは議員の自主編集により発行し、この用紙は再生紙を使用しております。

# 友情都市宮崎県木城町議会来町!



## 新しき村が結ぶ心の絆

7月10日 役場ロビーにて

### 6月議会 定例会

平成25年6月定例議会は、6月3日から6月10日までの会期で開催されました。

今議会の議案は、専決処分の承認4件、条例の制定1件、条例の一部改正5件、補正予算1件、契約の締結1件、財産の取得1件、報告1件、諮問1件、合計15件が上程され慎重な審議が行われました。一般質問には12名の議員が登壇し活発な質問が展開されました。

### 専決処分

○毛呂山町税条例の一部を改正する条例  
(全員賛成承認)

○毛呂山町都市計画税条例の一部を改正する条例  
(全員賛成承認)

○毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例  
(全員賛成承認)

○平成25年度毛呂山町一般会計補正予算(第1号)  
(全員賛成承認)

### 専決処分とは…?

専決処分(せんけつしつしよぶん)は、本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、地方公共団体の長が地方自治法(昭和22年法律第67号)の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することを行います。

専決処分には179条に基づく専決処分と180条に基づく専決処分の二種類があります。



# 条例の制定・改正

## 町長等の給与の特例に関する条例

この条例は、毛呂山町総合公園及び毛呂山町体育施設の指定管理業務について、町民に対する信頼感を損なう結果に伴う責任として7月（1ヶ月）の給料に対し、町長10%、副町長及び教育長は5%の減額を行うものであります。

（全員賛成可決）

## 町長及び副町長の給与等に関する条例及び毛呂山町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

この条例は、国の厳しい財政状況に伴い地方自治体への一層の歳出削減が不可

欠であることから副町長及び教育長の給料月額を本年8月1日から平成26年3月31日までの間10%減額支給を行うものであります。

（賛成多数可決）

## 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

この条例は、国の給与減額支給措置を踏まえ、地方公共団体においても速やかに国に準じて必要な措置を講ずるよう要請されたことを受け、本年7月1日から平成26年3月31日までの間、職員の給料月額を平均で2.6%減額支給を行うものであります。

（賛成多数可決）

## 毛呂山町税条例の一部を改正する条例

この条例は、地方税法の一部が改正されたことに伴い、毛呂山町税条例の一部を改正するものであります。主な内容は、延滞金の割合等の特例の改正等を定めるものであります。

（全員賛成可決）

## 毛呂山町国民健康保険条例の一部を改正する条例

この条例は、地方税法の一部が改正されたことに伴い、毛呂山町国民健康保険条例の一部を改正するものであります。主な内容は東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例等の適用を定めるものであります。

（全員賛成可決）

## 毛呂山町都市公園条例の一部を改正する条例

この条例は、毛呂山町総合公園の水泳プールが処分制限期間に達することに伴い、毛呂山町都市公園条例を改正するものであります。

（全員賛成可決）



総合公園の花蓮

## 補正予算

### 一般会計（第1号）

平成25年4月3日、あいあい作業所の火災に伴う復

旧工事請負費の補正であり、歳入歳出それぞれ2541万円を追加し、予算総額を89億5541万円としました。

（全員賛成承認）

### 一般会計（第2号）

今回の補正については、国の平成24年度補正予算に伴う国庫補助金であります。地域の元氣臨時交付金の追加が中心となっている補正予算であり歳入歳出それぞれ8528万2千円を追加し、予算総額を90億4069万2千円としました。

#### 主な内容

庁舎エレベーター改修工事、林道中野線擁壁改修工事、道標設置工事、日生団地内側溝工事、教育センタートイレ改修工事、など。

（全員賛成可決）

# 管理者問題に終止符!

議会の場において説明を行いました。

2月13日には、体育協会より「平成25年1月25日以降の経過報告」が提出され、予算執行の偏りとそれに至る経緯が報告されました。加えて、平成24年度支出の大きな問題点であった「その他委託」の支払状況明細等が明らかとなりました。これを受け翌2月14日、3回目の全員協議会にて前日提出された資料に基づき、平成24年度予算執行の経過と特定業者への発注の偏りについて説明を行いました。その後、毛呂山町議会3月定例会最終日での決議となった訳であります。

5月10日には「平成24年度毛呂山町体育施設の管理に関する事業報告書」が提出され、前年度の体育施設利用状況及び指定管理の決算書が提出されました。これによれば、平成24年度決算状況は当初見込まれた支出超過を大きく圧縮し、役員の支弁にて形式収支の均衡を図り損出の表出を防ぐ結果としています。そして、5月23日には毛呂山町体育協会から本件についての最終的な内部監査報告書が提出され、原因、超過支出の負担方法、役員改選等の報告がなされました。今回の件については、予算執行について計画性が欠けていたこと、発注の偏りがあったこと、しかし、帳簿、証憑書を照合した結果適正であったと関与税理士の証明を添付して提出がなされました。この状況を5月24日、4回目の全員協議会にて説明しましたが、更なる全員協議会の場での説明を求められることとなりました。

本年1月7日以来、町では本件の状況把握に努め、体育協会に内部調査報告書の提出を求め、住民サービスへの影響を回避すべく指定管理業務に対する指導を行ってきました。そして、モニタリング制度の導入という再発防止策の設定など当面对応すべき取り組みを行ってきました。

しかし、今回の件を結果として防ぐことができず、政治的混乱をきたし最終的には町民及び議会の信頼を損ねたことにつきましては、真摯に反省するものです。

これらの状況を踏まえたうえで、今町議会6月定例会に町長、副町長及び教育長の給与を減額する条例案の提出を行いました。

今後は町民及び議会の信頼に応えるために、より一層職務遂行に努め住民サービスの更なる向上に尽力する決意でありますので、ご賢察頂きますようお願いいたします。



# 毛呂山町体育協会指定

平成25年3月定例議会において、『信頼のおける町政運営を求める決議』がだされました。これを受け議会に対し顛末書が提出されました。ここに全文を掲載いたします。

なお、平成25年4月1日より、毛呂山総合公園及び毛呂山町体育施設の管理運営は町直営により、スポーツ振興課が担当となりました。

平成25年6月10日

毛呂山町議会議長 堀江 快治 様

毛呂山町長 井上 健次

毛呂山総合公園及び毛呂山町体育施設の指定管理に関する顛末について

平成25年3月21日、毛呂山町議会は当職に対し、標記の件に関して、「信頼のおける町政運営を求める決議」を行いました。本決議は全会一致によるもので、その重要性については当職としても頂門の一針と認識しており、説明責任を果たすべく鋭意努力してきたところであります。

そもそも事の発端は、平成25年1月7日に一般社団法人毛呂山町体育協会代表理事と副代表理事が来庁し、平成24年度決算額で約460万円の歳出超過になる見込みとの報告に始まります。

事の重大さを踏まえ、議会に対し速やかに報告すべく1月11日に全員協議会の開催を求め、その時点において知り得た状況報告を行いました。報告の内容は、体育協会から提出された「平成24年度指定管理の部 収支予算執行状況報告」に基づき、年度末までの指定管理業務の見込みを説明しました。当然、体育協会に対しては年度末まで住民サービスを低下させることなく適正に指定管理業務を遂行するよう求めたところです。この時点での平成24年度収支状況は、4月から11月までの収支実績であり、体育協会内部役員でも実態の把握ができていない状況でした。

その後、1月24日には「平成25年1月11日以降の経過報告」が提出され、内部監査の中間報告が明らかになりました。更には1月31日付で体育協会から「指定管理者指定辞退願」が提出され、この経過を議会に示すべく、1月31日再度全員協

# 契約の締結

## 川角中学校 大規模改造工事(第一期)

教育環境整備のため、木質化を前提とした大規模改造工事が、川角中学校から始まります。

### 【工事名】

川角中学校  
大規模改造工事(第一期)

### 【施工箇所】

毛呂山町川角264番地

### 【工期】

平成25年11月29日まで

### 【請負金額】

1億7482万5千円

### 【請負業者】

比企郡川島町大字牛ヶ谷戸  
株式会社 島村工業

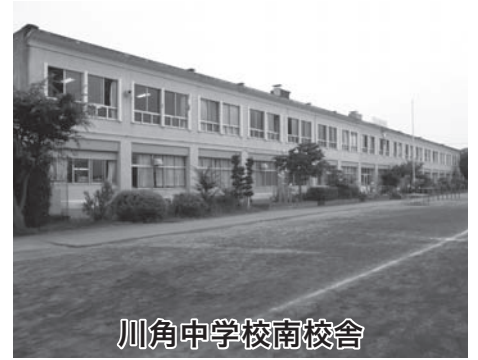
### 【入札方法】

制限付一般競争入札

### 【工事概要】

内部改修  
外壁改修  
防水改修  
電気設備改修  
機械設備改修

(全員賛成可決)



川角中学校南校舎

## 財産の取得

### 大類グラウンド用地

現在私有地となっている大類グラウンド用地を町の財産として取得するものです。

### 【所在】

毛呂山町  
大字大類696番地  
外49筆

### 【面積】

2万8714.06平方メートル

### 【取得予定価格】

1億7429万  
4千344円

### 【契約の相手方】

毛呂山町川角・大類  
対象土地所有者24名

(全員賛成可決)



大類グラウンド 平面図



大類グラウンド

## 議案の審議結果 (6月定例会)

○は賛成 ×は反対 退は退席 討は討論 議は議長

議案	議員名(期数順)	弓田茂樹	佐藤秀樹	荒木かおる	千葉三津子	村田忠次郎	宮寺征二	藤岡健司	下田一甫	岡野勉	小峰明雄	高橋達夫	長瀬衛	岡部和雄	堀江快治	審議結果	
37	専決処分の承認を求めることについて(毛呂山町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
38	専決処分の承認を求めることについて(毛呂山町都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
39	専決処分の承認を求めることについて(毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
40	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度毛呂山町一般会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
41	町長等の給与の特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
42	町長及び副町長の給与等に関する条例及び毛呂山町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×討	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
43	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×討	○	×討	○	○	○	○	○	議	可決
44	毛呂山町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
45	毛呂山町国民健康保険税の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
46	毛呂山町都市公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
47	平成25年度毛呂山町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
48	川角中学校大規模改造工事(第1期)請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
49	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
諮問1	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	答申適任

# いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

## 質問議員と質問事項

- 藤岡健司 議員** ①安心して暮らせる施策を  
②高齢者の生活実態  
③介護保険
- 佐藤秀樹 議員** ①越辺川まるごと再生プロジェクト  
②道路整備事業における取組  
③企業誘致の取組
- 荒木かおる議員** ①防災  
②女性の登用  
③歯の健康
- 村田忠次郎議員** ①庁舎を利用する弱者への配慮  
②体育施設の利用  
③自然保護
- 弓田茂樹 議員** ①今後のもろバス運行の検討  
②防災無線の有効活用
- 長瀬 衛 議員** ①高齢者福祉  
②農業政策
- 千葉三津子議員** ①予防接種及び検診  
②高齢者の支援及び取組み  
③もろバス運用・利用
- 岡野 勉 議員** ①放射能・原発事故対策  
②さくらに関する事業
- 高橋達夫 議員** ①井上町長町政運営中間点での自己評価  
②町政の信頼性確保  
③行財政改革プラン
- 岡部和雄 議員** ①現状の町政運営で「いい町」になるのか  
②流鏑馬祭り  
③参議院選挙
- 下田一甫 議員** ①鳥獣被害対策実施隊の設置
- 小峰明雄 議員** ①教育・子育て環境の充実  
②健康長寿  
③行政評価

※内容については、各人の原稿をもとに、質問順で掲載いたしました。質問順は抽選により決定されます。

# 常任委員会 合同視察5月9日～10日

総務文教・生活福祉常任委員会が合同視察を実施。本町の町政発展に役立つ多くの事例を見聞することが出来ました。

## 【公民館の複合施設】

栃木県／那珂川町

那珂川町は、貴重な古代遺跡が多数点在するため、「古代文化発祥の地」として町づくりを進めてきました。昭和51年には文化財展示室との複合施設として「小川公民館」を建設しました。平成24年度に訪町した観光客数は128万9,000人です。



## 【安心生活創造事業】

栃木県／大田原市社会福祉協議会

市職員から、事業の概要、財源、実施機関（市・社会福祉協議会・地域包括支援センター）の役割、成果、今後の課題（マンパワーと安定した財源確保・見守りの担い手の確保と人材育成）等、説明を受けました。その後、活発な質疑が行われました。







自発性と想像力を備えた人材が求められる時

## 町民が安心して暮らせる施策を

### 職員の資質向上と職場環境の改善に努める

藤岡 健司 議員

**問** 町は、出来るだけ負担を減らし、防災の強化や自然・再生可能エネルギーの普及や高齢者の安心など施策を進めて頂きたい。また、それを進めるには職員の役割が大きいです。役割と職

**答** 員の進めることへの保障はされているか。町民が安心して暮らせる施策を伺います。  
**答** 公務員の果たすべき役割は、従来にも増して重要かつ大きなものになってきており、簡素で効率的な少数先鋭の組織づくりを進めて、併せて職員が安心し

て職務に遂行できるよう、健康管理や職場環境の改善に努めている。職員の能力とモチベーションの向上に努めて、今後も職員の資質向上と職場環境の改善を努め、住民が安心して暮らせる施策の展開に全力で取り組んでいく。  
**高齢者の生活実態について**  
**問** 高齢者の社会的な孤立が問題になっていきます。介護保険が始まって12年が経過し、行政の職場のなから、地域の高齢者の姿が見えにくくなっているのが現状ではないか。健康について、介護や医療や住宅などの現

状を、地域で何が起こっているのかを、伺います。  
**答** 平成25年5月現在、本町の65歳以上の高齢者は9366人であり、高齢化率は26.2%で、昨年と比較しますと1.6ポイント増加して、急激な高齢化の進行により、単身高齢者や高齢者世帯の増加が見られ、介護や医療、たま、見守りや安否確認などを必要とする高齢者も増加傾向にあり、このほか、認知症高齢者の増加や介護者による虐待などの事例も発生しています。

## 企業誘致に対し県の助成金の活用を！

企業にとって良い条件であれば紹介してまいります

佐藤 秀樹 議員

### 企業誘致の取組

**問** 23年度及び24年度の企業からの問合せは。

**答** 44社の問合せがあった。

**問** 今まで誘致出来なかった最大の理由は。

**答** 東部地区は建築物の除去の費用等が要因と思う。

**問** 埼玉県民間建築物アスベスト対策事業制度の活用は。

**答** 是非調査研究致します。

**越辺川まるごと再生プロジェクト**

**問** 越辺川まるごと再生プロジェクトは今後どの様に取り組んで行くのか。

**答** 越辺川まるごと再生プロジェクト毛呂山町部会を設置し、第一回部会を開催したところで、今後は内容や時期及び手法の精査を重ねて参ります。

**問** 事業地内の土地所有者に対して説明会を行ったのか。

**答** 事業内容が定まっていなくて説明は行っておりません。今後、整備計画が策定でき次第、説明、交渉する予定です。

**問** 河川に新たな観光名所を作る。例えば駅のレンタルサイクルから川までの自転車道を整備し、途中の商店街の活性化を図り、川にはバーベキュー場やリースポーツ場・釣堀・魚つか

み場などを作りファミリーで楽しめ、子供達が自然体験学習ができ、また近隣のそば畑を利用した、そば街道など包括的に開発をした方が良いと思うが。  
**答** 皆様の意見を頂き新たな観光計画を検討して行く。  
**道路整備事業における取組**  
**問** 今までの活動で進まないのであれば毛呂山町近隣の実情を説明し、代替案として川越坂戸毛呂山線を訴えて行くのも一つの方法と思うが。  
**答** 災害に強い地勢や渋滞の解消に資する道路としてのアピールは有効と思う。



「彩の国」さいたま

# 埼玉県

### 民間建築物のアスベスト除去等に対する補助制度のご案内

埼玉県では、民間建築物に施工された吹付けアスベスト等の含有調査及び除去工事費の一部を補助しています。

埼玉県では、民間建築物に施工された吹付けアスベスト等の除去等を促進するため、民間建築物を対象としたアスベスト含有吹付け材の除去工事等に対する費用の補助（埼玉県民間建築物アスベスト対策事業）を平成21年度から開始し、今年度も引き続き実施します。

埼玉県助成金制度の一例





防災対策は「犯罪を未然に防ぐこと」が最大の目的です。



昨年度不審者情報件数町内9件発生！

## 「不審者情報」 防災無線で放送を！

協議のもと、  
慎重に対応いたします！

弓田 茂樹 議員

### 防災無線の有効活用

**問** 防災無線の更なる有効活用として、現在町内小中学校6校から周知される『不審者情報』を防災無線を通じ、町内全戸に周知できれば、子供たちの安全をより強固に見

守れるのでは。既存の町所有防災無線を有効活用して行こうというものです。新たな経費は掛りません。情報とは、広くそして、スピーディに周知してこそ有益なものとなります。  
**答** 確かに放送することにより、安全確保が更に高まると思いま

すが、使い方や事案によっては、社会生活に影響を与えることも考えられます。今後、関係機関との協議のもと、慎重に対応して参ります。

**問** もろバス利用実績は。

**答** 平成24年度において3万334名となり、毎年度利用者数は増加している状況であります。

**問** 利用者からの要望はどのようなものがあるか。

**答** バスの便数増加、停留所の追加、現コースの逆周り、乗車定員の増加などの要望がございます。

**意見** 乗車できないバスのクリ

アなくして、もろバスの未来はない！

**問** 要望の中にもある、定員オーバーにより乗車できないバスが100便に2、3度ある、と聞くがその対応をいかに行うか。

**答** 毛呂山町地域公共交通協議会において、運用における検討を行って参ります。

**問** 協議会検討に対する意気込みをお聞かせ願う。

**答** 利便性の向上は基より、今後の地域交通体系はどうあるべきかを議論する契機にもしていきたいと考えております。

## 老人クラブへの補助金を削減してはいけない！

### 事業の活性化に取り組み

長瀬 衛 議員

**問** 高齢化に反し、老人クラブ組織が弱体化している。活性化策はいきいきサロン・見守り活動などと一体であるべきだ。

**答** 年平均予算が14万5千円と運営費が限られ、事業内容にも課題が多い。僅かな町補助を減額してはいけない。

24年度29団体1,411名。

役員のみならず手が少ない。会員数を増やし、事業の活性化に向けて施策を取り組む。

**問** 「浴場再開は指定管理者次第」との見解だが？

**答** 多額の費用を要する。現状では難しい。

**意見** 協定書中、指定管理者に

権限があるとはどこにも書いていない。近隣で浴場のない類似施設は皆無だ。施設の設置目的を満たしておらず欠陥施設であり、個人利用者が半減している。町の責任で再開すべきだ。

**町長関係者が農業塾を私物化！**

**問** 先の議会で「農業塾をJAと町が同時に計画するのはナンセンス」「井上農場の関与はなにか」と指摘した。しかし、敷地一部を井上農場関係者が私物化し、塾長の講習内容にないトマト・ナスなどを誰かが多量に定植し、塾の成果ではないことが分かった。

① 4月以降、土地の賃料以外は一切予算はないのか？

② 5月30日早朝、塾敷地にナス苗などを一人で持ち込み植えたのは町長夫人か？

**答** ①土地借り上げ料2万円のみである。

② 家内がナスを植える話は全然聞いていなかった。元研修生とのやり取りで気を回してそんな風にしたのかと今、思ったところだ。

**意見** 塾長、塾生が関与しておらず、倫理観や公私の区別もなく、塾の私物化だ。

### 【単位老人クラブ運営状況】

- ☆クラブ数 29団体〈41行政区〉
- ☆平均会員数 48.5人
- ☆平均年間予算 145,000円
  - ・平均町補助 58,600円
  - ・平均区補助 56,800円
  - ・平均年会費 30,500円

運営状況表 組織強化が求められる老人クラブ





現在の緊急通報システム

## 緊急通報システムと 人感センサーの併用設置を 今後、検討する

一人暮らしの高齢者には有効！

千葉 三津子 議員

**問** 全国的に少子高齢化が進み単身世帯の増加や近隣関係の希薄化など特に高齢者は社会から孤立してしまいやすい環境となっているのでは？また、従来の見守りや制度から漏れないよう支援してい

**答** 全国的に少子高齢化が進み単身世帯の増加や近隣関係の希薄化など特に高齢者は社会から孤立してしまいやすい環境となっているのでは？また、従来の見守りや制度から漏れないよう支援してい

営む事ができるよう地域見守りネットワークの組織化を関係各課と連携して進めて参ります。  
**問** 町では現在緊急通報装置サービスを行っていますが、現在の利用状況と周知はどのようにされているのか伺います。  
**答** 4月末現在で101台です。周知は、ケアマネが訪問する際に状況に応じて話しをしたり地区行事の健康教室に職員が出向き福祉サービス全般について話しをしています。地域包括センター通信にも掲載しています。  
**問** 倒れたまま動けず緊急通報の非常ボタンを押せない場合人

感センサーは有効的機能です。緊急通報装置と併用して安否確認が出来る人感センサーの設置のお考えを伺います。  
**答** 人感センサーは住人の移動を感知するシステムであり一定時間内住人の動きが感知出来なかった場合、受信センサーに自動的に安否確認通報が送られるサービスで既にいくつかの自治体で実施していると聞いています。疾病により日常生活に支障のある一人暮らしの高齢者には有効であると思いますが、今後は近隣自治体の動向も含め検討して参ります。

## 越辺川・苦林地区内に「さくら堤」を！

「住民要望」もあり、国に要請する

岡野 勉 議員

**問** いま『さくら』は震災復興のシンボルとして。また、学校校庭の『さくら』は「子ども達の成長を見守り」「町では住民の憩いの場」としてその効用が改めて見直されている。本町では「さくら」の名所はどこか。

**答** 鎌北湖、総合公園のさくらが名所だと思います。  
**問** 本町は「緑とふれあいの文化都市」を謳っている。そのわりには対策が乏しい気がする。実は一般質問にあたり今川橋下流を歩いて見た。

**要望** 堤防脇の越辺川には感激した。「夕方、魚が飛び跳ねている」この光景は40年前にタイムスリップしたようだ。住民皆さんも「さくらの維持管理にも行政任せでなく協力をする」と

要望書に明記している。早期の植樹を望みたい。  
**放射能避難者は60名いる！**  
**問** 本町避難者の出身自治体はどこか。また、どんな支援が有効なのか。広報で避難者の声を聴く「特集」を組むべきではないか。  
**答** 23世帯60名が避難してきている。内訳双葉町10名いわき市14名、富岡町8名浪江町5名、飯館村6名等。生活支援として住宅の斡旋確保、雇用情報の提供案内、保育料の減免措置、学用品費、学校給食費就学援助等。



全長600m越辺川・東部地区にもさくら堤を!!



大きな成果として自己評価する4月開園の「ゆずの里保育園」

## 町長が公約した中間点での達成度と自己評価は

### 公約の達成度は全体で約8割と考えている

高橋 達夫 議員

**問** 5月で、井上町長が就任して2年を経過した。中間点での公約した施策の達成度と自己評価は。

**答** 公約で掲げた施策の達成状況は約8割が達成できた。2年以内に成果をお見せすると約束した

施策については、ほぼ実施できたと考えている。

その中で大きな成果として川角農協前の交差点改良工事、子ども医療費窓口払い廃止、本年4月に開園できたゆずの里新保育園建設等がある。

**問** 町長が達成したという施策

のすべてが、議員の全員ではなくとも賛成多数の協力に依って成されたのであり、それ故首長と議会は両輪の輪と云われます。

今後も町と議会が一体と成らなければ町行政の進展はないと思うが、町長の考えは。

**答** 高橋議員ご指摘の通りで議会の理解を得ながら、一体となつて町政運営を進めていきたいと考えている。

**町の信頼性について**

**問** 町職員採用における透明性は確保されているのか。

**答** 職員採用における透明性は注意を払うべき重要な点と認識

している。成績主義の原則に基づき任用を行っており、第1次試験では教養試験、第2次試験では作文、面接試験を実施している。第1次試験は埼玉県町村会主催の統一試験を採用しており、採点も埼玉県町村会にお願している。

尚本町では透明性確保の取り組みとして第1次試験については成績開示を希望した受験者本人に対し「得点、順位、受験者数、合格点」を開示している。

職員採用は少数精鋭の組織の担い手と成る人材確保を目指し鋭意努力する。

## 上町保育園と流鏑馬の的場の整備を

### 地元の方々と相談する

岡部 和雄 議員

**問** 旧飯能寄居線の整備予定は。県より町へ移管される計画。

**答** 箇所の修繕要望を提出してある。町の負担が生じない様要望。

**問** ケーブルテレビの活用は。

**答** 町内にケーブルテレビ局及び共聴組合は計5ヶ所ある。加入世帯は8700世帯。独自放

送可能な2局は約7000世帯です。今後は町の情報提供の媒体として活用を検討していく。

**問** 一般質問終了後の町の対応。

**答** 一週間以内に三役と所属長の会議を開き議員の提言の実現に向けて検討する。結論の出せない重要施策は政策会議で、よ

り慎重に審議を重ねあらゆる角度から業務方法を検討する。

**問** 流鏑馬祭りの的場の整備を

**答** 毛呂本郷の集会所は、築後40年以上経過。老朽化に伴い修繕箇所が目立つ。流鏑馬祭りの重要施策として町は位置づけている。早い段階で対策が必要だ。

**問** 上町保育園跡地の整備は。

**答** 今年度より普遍財産になり、行政目的を定めない財産として管財課が管理する。今後再利用、貸し付け、売り払い等を考慮していく。地域のご意見を今後伺う。庁舎内の行財政戦略会議で検討をしていく。

**問** 体育協会事件の結論は。

**答** 今年に入り平成24年度決算額で不足額が予測される報告がある。全員協議会を数度開催し議会に説明する。5月体育協会より決算書、内部報告書の提出がある。議員全員の賛同の決議文を受け町政の信頼回復のために、6月定例会に町長の給与10%副町長教育長は5%一ヶ月の減額条例を提案する。

**問** 参議院選挙の町長の対応。

**答** 選挙活動は、無所属なので慎重に対応していく。



公共施設の再利用を



## 有害鳥獣捕獲実施について

毛呂山町では、山間部において平成25年3月16日(土)から平成25年4月21日(日)までの間、イノシシやハクビシン等による農作物の被害を防止する為、銃器・くくりわな・檻による捕獲を実施します。入山の際は十分ご注意ください。また、くくりわな・檻は、非常に危険ですので近寄らないでください。

連絡先 毛呂山町役場 産業振興課 農林係  
TEL 049-295-2112

## 有害鳥獣対策 実施隊の設置を

### 法令で定める期限内 間に合うよう検討

下田 一甫 議員

**問** 野生有害獣が中山間地では猪、鹿、近年は特別天然記念物の麝鹿も多くなっている。又、住宅地においてはハクビシン、アライグマなどが多く生息、農作物などに多くの被害が発生している。こ

れらの被害を防止するため資格を有する猟友会員が定められた期間に指定有害鳥獣の駆除を行っているが高齢化はもとより銃刀法の改正により3年毎に行う銃の所持許可更新時に銃種毎に教習射撃場において技能講習を受けなければならない。銃所

持を諦め狩猟を止めてしまおう方、あるいは高齢のため止めようと考えている方が多くなっている。昨今、今後の有害鳥獣駆除が懸念されているが有害鳥獣駆除で一番有効な銃による駆除従事者の最も懸念している技能講習が特措法の規定により当分の間免除される被害対策実施隊の設置はできないか。この設置により当面は狩猟者の減少をある程度は防ぎ事ができると思うが問う。

**答** 中山間地における野生動物の被害は顕著に増加傾向にある。鳥獣被害対策の実施隊は「農林水産業等に係る被害の防止のた

めの特別措置に関する法律」九条と理解するが、この法律で町は対象鳥獣の捕獲等防護柵の設置、その他の被害防止計画に基づく被害防止策を適切に実施するため鳥獣被害対策実施隊を設けることが出来るとされ、隊員は町の職員で任命された者と鳥獣の捕獲等に従事することが出来る者が任命出来るとされており全国的には418の自治体で既に設置されている。特措法の規定による特別処置は平成26年12月3日迄ですが引き続き特別措置が測られるよう検討させていただきます。

## 中学校、普通教室に エアコンを

### 平成26年度、予算計上したい

小峰 明雄 議員

**問** 普通教室にエアコンの設置や大規模改造等を含めた、学校施設の長期的な整備計画は。

**答** 毛呂山町立小・中学校将来構想検討委員会を設置し、総合的な検討を開始いたします。

**問** トイレ改修、今後の予定は。  
**答** 小学校4校の低学年用は工

事終了する。継続的に取り組む。教育の目的は人格の完成であります。生徒の人格をより高める為にトイレ掃除などの清掃活動は、私は必要と考えますが。

**問** 重要な教育活動と、とらえている。  
**答** 清掃活動を人間形成上、重要な教育活動と、とらえている。iPadなどを活用した授

業の現状と課題は。

**問** 課題として、教職員により使用頻度に差がある。

**答** 核家族化や地域における地縁的なつながりの希薄化など、子どもを取り巻く環境が変化する中、地域ぐるみの子育て支援への取り組み、課題等は。

**問** 身近な地域での子育て親子の交流の場、相談の場として、地域子育て支援拠点事業を推進。

**答** 子ども会育成会連絡協議会の支援と活用、現状と課題は。  
**問** 単位子ども会の数が減少傾向にある。充実した活動が図られるよう支援に努めて参りたい。

**問** 町から子ども会への補助金は、交付要綱で年少・年中・年長や役員は対象外。埴子連会費や安全共済会費などは、年少・年中・年長や役員は納めるために、町の補助金を上回る場合があるが、補助金の見直しは。

**答** 検討して参りたい。  
**問** 健康長寿への取り組み。

**答** 特定健康指導を終了された方を対象に、ともろー倶楽部を実施。がんの早期発見、早期治療につながるよう、がん検診の受診率向上に取り組んでおります。



小学校の普通教室にもエアコンの設置を切望する!



# 人事

## 人権擁護委員

人権擁護委員候補者の推薦についての諮問は、全員異議なく適任であるとの答申がされました。

## 古賀 征一 氏 (再任)

毛呂山町岩井東

昭和19年7月生



# 全員協議会

## 【4月22日の議題】

(1) あいあい作業所

(旧) コミュニティセンター

の火災について

火災の概要と改修は！

発生は4月3日午前7時

9分(職員通報)、出火原因

は現在も不明。施設の改修

は全額町の火災保険が適用。

工期は8月末日、作業所の

復旧は9月初旬の見込み。

(2) 毛呂山町福祉会館の

耐震補強工事について

現在、ホールの耐震補強

のため耐震設計を実施して

おり本年11月以降ホールの

利用ができなくなりませす。

なお、会議室の利用は従来

通りできます。

(3) 報告事項

① 消防通信指令業務の共

同運用とデジタル化の

共同整備について

② 川まるごと再生事業

(解説)

越辺川をまるごと対象

にして町づくりと一体

になった川の再生を目

指します。既に、町民、

町、県が「共助による」

プロジェクト(町部会

を発足させました。

③ 生ごみ減量化啓発ごみ

袋について

④ 毛呂山小学校児童事故

報告について

## 【6月3日の議題】

(1) 毛呂山総合公園及び毛

呂山町体育施設の指定

管理業務について

(2) その他

## 【6月10日の議題】

(1) 毛呂山総合公園及び毛

呂山町体育施設の指定

管理業務について

※詳細は本文に記載

# 議会の動き

4月15日 入間郡町村議会議長会定期総会(越生町)

22日 全員協議会

5月 1日 議会だより第80号発行

9日 } 2 常任委員会合同視察研修  
10日 } (栃木県那珂川町、大田原市)

24日 議会運営委員会・全員協議会

27日 西入間広域消防組合臨時会

6月 3日 全員協議会

6月 3日

＼ 第2回(6月)定例会

10日

10日 全員協議会

26日 埼玉西部環境保全組合臨時会

27日 広域静苑組合臨時会

7月 4日

＼ 入間郡町村議会議長会視察研修

5日

10日 友情都市

「宮崎県木城町」議会来町

次回定例会は9月です。

## 6月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
6月 3日(月)	0
6月 4日(火)	19
6月 5日(水)	38
6月 6日(木)	34
6月10日(月)	3

## 傍聴席

## あとがき

子どもを守る！

「あとがき」の順番です。迷う事なく、この見出しで行こう！と決めました。

子ども達を取りまく環境は極めて厳しく、連日身近で危険な事件が発生しております。「子ども達を守らねば！」とは町民皆さん多くの思いではないでしょうか。交通事故から、貧困から、放射能から、自殺から、いじめから、子ども達を守ろう！。子どもは「まさに大人社会反映」そのもの。

私たち大人が「安心・安全な町づくり」に心掛け・行動する中で、「子どもの安心・安全が取り戻せる」と思います。

(岡野 勉)

## 編集委員

委員長 藤岡 健司

副委員長 岡野 勉

委員 弓田 茂樹

佐藤 秀樹

荒木かおる

村田忠次郎

アドバイザー

(議長) 堀江 快治